

協会行事予定

9月18日～9月27日

9月18日(火) 政策部会19時30分。川崎支部幹事会20時。9月25日(火) 横須賀支部研究会19時30分。医療研実行委員会19時30分。

9月19日(水) 臨床医学統計セミナー19時30分。医療運動部会20時。県支部幹事会20時。9月27日(木) 税務会計記帳講習会14時。新聞編集会議19時30分。循環器セミナー企画会議19時30分。医療情報部会20時。指導監査対策委員会20時。

9月20日(木) 歯科保険診療相談会13時30分。税務会計記帳講習会14時。休保委員会18時30分。月例研究会19時15分。

9月24日(月) 協会の行事予定

保険医のための KAMPOSEMINAR

協会研究部は(株)ツムラと共催で漢方をもっと知りたいと希望される先生方に「漢方セミナー」を企画しました。今回のテーマは呼吸器と消化器そして女性の不定愁訴を取り上げます。漢方薬を日常診療のなかに上手に取り入れることは大変重要だと考えられます。たくさんあるテーマの中から今回は3題に絞りました。日曜日の開催ですが、実りのあるセミナーにしたいと思います。

とき 9月30日(日) 午前10時30分～午後3時

ところ かながわ労働プラザ

テーマ 「医療用漢方エキス製剤の変遷」、「各領域における漢方治療(①呼吸器領域、②女性の不定愁訴、③消化器領域)」、「医療用漢方製剤の現状について」

定員 100名

参加対象 医師限定

*軽食をご用意いたします。

*日医生涯教育認定(2単位)講座CC「21」、「46」、「83」、「84」

共催 神奈川県保険医協会/ツムラ

お申込み 研究部 045・313・2111

横須賀支部研究会

今年2月診療分から、処方箋を発行した医療機関の電子レセプトと調剤薬局の電子レセプトを同一月、同一患者について点検し、医師・歯科レセプトと調剤レセプトを電子的に照合する「突合点検」が実施されました。突合点検・貴別確認の結果、処方元の保険医療機関からかなり査定されています。今回、薬剤師・保険薬局の立場から突合点検について、堀川氏からお話を伺います。レセプトの電子請求化が進む薬局の審査動向について報告を頂き、投薬審査がどのようになっているのか学びたいと思います。

とき 9月25日(火) 午後7時30分～9時

ところ 産業交流プラザ第2研修室

テーマ 「どう変わった? 投薬審査」

薬局から見た処方箋突合点検の動向

講師 (株)金沢区三師会副会長 堀川 壽代氏

参加対象 会員(医療機関のスタッフ、ご家族も可)

お申込み 横須賀支部 045・313・2111

歯科臨床研究会

Levell&Clarkが「包括医療の概念」を提唱して50年が経過したが、歯科においても予防を中心とした包括的な診療体系が実践されるようになった。すなわち、歯科疾患のリスク評価とそれに対応すべき明確なエビデンス(臨床疫学的科学的根拠)に基づく予防管理が可能となっている。今回は、歯科疾患のリスク対応と予防方法のエビデンスとしてヘルスプロモーションの理念による歯科診療について考えてみたいと思う。

とき 10月4日(木) 午後7時～9時

ところ 協会会議室

テーマ 「歯科疾患のリスクと予防のエビデンス」

講師 鶴見大学歯学部地域歯科保健学教室 教授 鶴本 明久氏

定員 120名

参加対象 会員(医療機関のスタッフ、ご家族も可)

*日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会

お申込み 歯科部 045・313・2111

9月度臨床懇話会

近年、動脈硬化性疾患の増加が指摘されている。PADは末梢動脈に循環障害をきたす疾患であるが、PADを「全身の動脈硬化性病変の一部分」と捉えることが提示されている。これは、末梢動脈と他の重要臓器に関連する動脈硬化との合併が高頻度に認められることによる。今回はPADの診断とその治療(主に内科的)に主題をおいて講演する予定である。

とき 9月29日(土) 午後6時

ところ 協会会議室

テーマ 「PAD(末梢動脈疾患)の診断とその治療」

講師 鶴見循環器クリニック 院長 山本 慎吾氏

参加対象 会員限定(医療機関のスタッフも可)

*日医生涯教育認定(2単位)講座CC「62」、「63」

*9月の臨床懇話会は都合により第5土曜日に開催します。ご注意ください。

お申込み 研究部 045・313・2111

カサゴ釣り大会

今回は、だれでも釣れるカサゴを狙います。カサゴの煮つけは最高に美味です。お刺身や唐揚げにしてもおいしく召し上がれます。水深20m位を探ります。カサゴ以外にキスも狙えるので、キス仕掛けも用意しています。初心者でも簡単に釣ることが出来ます。今回の船宿は小田原市早川港の「みやじ丸」です。ご家族、お友達をお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。お申込みはお早め!

とき 10月28日(日) 午前7時30分集合(出船8時)

ところ 小田原市早川港・みやじ丸船乗場

参加費 8千500円

定員 30名

参加対象 会員家族及び友人等

水カサゴ・キス仕掛け・天秤・錘・貸し竿は船で用意(無料)。キスも狙う方はジャリメ・イソメをご持参ください。

お申込み 文化部 045・313・2111

第10回 児童虐待予防対策研究会

児童を巡る痛ましい事件が後を絶たない中、子どもの外傷や言動から早期に児童虐待を見抜くスキルが、医師・歯科医師に求められています。また鑑別診断と並行し、速やかに適切な連携先を確保し、被害児を保護することも必要です。今回は、小児救急の現場で数多くの児童虐待の鑑別診断の経験をもつ北九州市立八幡病院・院長の市川光太郎氏をお迎えし、児童虐待の鑑別診断についてと、同氏が立ち上げに携わられた地域の基幹病院と開業医が連携する「児童虐待防止医療機関ネットワーク」(北九州モデル)についてご紹介いただきます。当日は、横浜市児童相談所が市内医療機関に対し行った「医療機関における児童虐待発見時の対応」のアンケート調査も報告予定です。

とき 10月6日(土) 午後3時～5時

ところ 協会会議室

テーマ 「医師・歯科医師に求められる児童虐待発見時の対応 鑑別診断と関係機関との連携」

講師 日本小児救急医学会理事長 北九州市立八幡病院 院長 市川 光太郎氏

講師 横浜市中央児童相談所 白木 富幸氏

話題提供 地域医療対策部 045・313・2111

お申込み 地域医療対策部 045・313・2111

10月度臨床懇話会

とき 10月13日(土) 午後6時

ところ 協会会議室

テーマ 「肺がんを見落とさないための胸部単純写真と胸部CTの読影のしくみ」

講師 神奈川県立がんセンター 呼吸器内科 部長 山田 耕三氏

当日のプログラム

胸部単純X線写真を一緒に見ながら

①読影の手順、②肺がんを見落とさない読影、③肺がんを疑ったら、次の検査は?、④胸部CTの読影の実際、⑤質疑応答

参加対象 会員限定(医療機関のスタッフも可)

*日医生涯教育認定(2単位)講座CC「15」

お申込み 研究部 045・313・2111

医療問題研究会

厚生労働省の医療事故検討部会が、いま全診療科にわたる医療事故調査会や補償制度の議論が重ねられています。また先行して発足した産科医療補償制度の見直しも軌を一にしており、所期の目的の産科医療崩壊の阻止とは逆に、紛争リスクの増長など多くの問題が露見しているにもかかわらず、棚上げ議論が進んでいます。この制度では不必要なカルテ提出の強要や原因分析報告書への反論権の否定など、人権無視も方々から指摘されています。また、レセプトデータベースの民間活用や、共通番号制を視野に入れた診療・健康情報の集約化と民間活用など、医療者として看過できない動きも起きています。更には患者の権利法策定から発展した医療基本法制定を巡る、患者、医療者の諸活動も活発化し、必然的にプロフェッショナル・オートノミーも課題となっており、このような情勢を踏まえ、医療者の人権を中心に据え、無過失補償制度の在り方、情報開示の考え方、プロフェッショナル・オートノミーの担保措置など、ご専門の見地から大磯氏に講演いただきます。氏は医師と弁護士の両方の資格を持ち教鞭をとっております。

とき 10月12日(金) 午後7時30分

ところ 協会会議室

テーマ 「医療者の人権 ―法と倫理の相違―」

講師 浜松医科大学医学部教授 大磯 義一郎氏

お申込み 政策部 045・313・2111

研究会参加費について

特に記載のない研究会、講習会の参加費は無料です。参加費をいただく研究会は電話でお申込みの上、郵便口座に参加費をお振込みください。尚、通信欄に①研究会名、②医療機関のご連絡先を必ずご記入ください。

郵便口座名 神奈川県保険医協会

口座番号 00260022220

※神奈川県保険医協会が主催する全ての研究会等には、(株)神保協が後援しております。